

医療的ケア児の災害対策

～能登半島地震から何を学ぶべきか～

7月12日（金）

参加費
無料

時間 17:30～19:00

方法 ZOOM

WEB会議ツールの『ZOOM』ウェビナー機能（マイク、カメラ不要）を利用（ただし、WEB会議ツールの『ZOOM』に接続する機器は受講者に準備いただく必要があります。また、WEB会議ツールの『ZOOM』への接続に係るデータ通信料は受講者負担となります。）

申込 秋田県医療的ケア児支援センターホームページ（<https://www.airc.or.jp/corazon/>）にある申し込みフォームからお申し込みください。

締切 7月4日（木）15時



【講師】
北良株式会社
代表取締役社長
笠井 健氏

1974年岩手県北上市生まれ。筑波大学情報学類卒。2003年に岩手県にUターンし北良株式会社に入社。医療や産業、家庭向けなど、各種ITの供給を通じて地域の医療・暮らし・ものづくりを支えるIT事業に従事。東日本大震災で被災した医療機関や在宅医療患者の災害支援を経験し、「災害に強い社会を創る」をテーマに「医療と防災のヒトづくり・モノづくりプロジェクト」を推進。被災地への支援を通じて様々な防災システム・機器の開発、人材の育成を行い、災害に強い地域づくりを自治体と協力して進めている。

お問い合わせ

秋田県立医療療育センター 総合相談・医療療育連携部
担当：佐藤、佐々木

☎ 018-826-8031（9時～16時） ✉ kensyu2022@airc.or.jp